

教科名	理科	学年	2	教科書 補助教材 等	183第一 化学315 啓林館 センサー総合化学 改訂版 実教出版 サイエンスビュー 化学総合資料
科目名	化学	単位数	2		
科目担当者	泉水裕二				
科目の 到達目標	化学的事物・事象についての実験を行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を育むと共に、基本的概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。				
学期	月	指導内容	主な指導目標	予定時数	備考
一 学 期	4	化学基礎の復習 有機化合物の性質と利用 高分子化合物の性質と利用	化学基礎全般を復習し、有機化合物・高分子化合物の性質や人間生活における利用を学習する。	6	
	5	酸化還元反応 無機物質の性質と利用	酸化還元反応を復習し、無機物質の性質を知るとともに酸化還元反応の量的関係を知る	8	
	6	電池・電気分解	電池・電気分解の仕組みを知り、鉛蓄電池・燃料電池および金属の精錬への応用を学ぶ。	8	
	7	金属の結晶格子	金属の結晶格子を学ぶ	3	
二 学 期	9	物質の三態と熱運動	気体分子の熱運動・飽和蒸気圧と蒸気圧曲線を知る	8	
	10	気体の性質	気体の体積変化（ボイルの法則・シャルルの法則）と気体の状態方程式を知る	8	
	11	溶液の性質	溶液の極性と物質の溶解性 希薄溶液の性質を知る	8	
	12	溶液の性質	コロイドの性質を知る	4	
三 学 期	1	化学平衡	可逆変化と化学平衡 平衡の移動（ルシャトリエの原理）を知る	6	
	2	電離平衡	弱酸・弱塩基の電離平衡や緩衝液のpHを知る	8	
	3	電離平衡	溶解度積を知る	3	
年間授業 時間数計	70	1学期 25	2学期 28	3学期 17	
学習上の留意点	各内容において興味関心を引き出し、考える態度を養い、基本的な事柄を理解させるようにする				
評価の観点				評価方法	
関心・意欲・態度	物質とその変化への関心を高め、それらを積極的に探究しようとする。			授業にしっかり取り組み、考える態度を身につけ、内容を理解することが出来たかどうか、実験等のレポートの提出、出席状況は良いか。	
話す・聞く能力	身近な物質とその変化のなかから問題を見出し、研究する過程を通して科学的に判断し的確に表現できる。				
読む能力	自ら考え、見通しを持って主体的に観察・実験を行い科学的に探究する技能を身につけている。				
知識・理解	化学に関する基本的な原理・法則を理解し、知識を身につけている。				